

2学期始業式

- ・ 皆さん、おはようございます。例年のこととは言え、39日間の夏休みも“あっ”と間に終わったという感想ではないでしょうか。生徒の皆さんが、いのちに関わるような事故や災害に遭うことなく無事に2学期を迎えられたことをたいへん嬉しく思います。
- ・ 夏休みの前半は、やはり『パリオリンピック(7/26-8/11)』で世界中・日本中が盛り上がったと思います。凄まじい努力をしたことで結果を残せた選手もいれば、あと一步で勝てなかった選手の姿もあり、皆さんも様々と感じたことがあったのではないのでしょうか。
- ・ 明日28日からは、『パリパラリンピック(8/28-9/4)』が開催されます。以前にも少しお話をしましたが、『パラリンピック』が始まった当初(1960年)は、リハビリのためのスポーツ大会であったようですが、
- ・ 36年前(ソウル大会)からは、『オリンピック』が行われた同じ場所で、『オリンピック』の直後に大会行われるようになり、また、技術レベルも『オリンピック』に引けを取らない大会となりました。
- ・ 一例をあげると、前回の『東京パラリンピック』の走り幅跳びで金メダルを獲得し3連覇を果たしたドイツの男子選手は、『東京オリンピック』の優勝記録の届かなかったことをたいへん悔しく思っていたという報道がありました。
- ・ 何か一つの補助器具をつけたり、ルールを少し変更したり、人の補助を借りたりすることで可能性は最大限に伸びることを『パラリンピック』を観戦することで感じてほしいと思っています。
- ・ 『パリオリンピック』の後半、8月8日に、九州の宮崎県で震度6弱(マグニチュード7.1)の地震が発生し、気象庁は大規模地震が発生する可能性が普段と比べ高まったとして、南海トラフ巨大地震の『臨時情報』が発表されたことは記憶に新しいと思います。
- ・ 『臨時情報』の期間は、8月8日～15日までの1週間でありましたが、巨大地震に備え何をすべきかを考える夏休みにもなりました。

- ・ ある出版社が『ふしぎの国のアリの巣ハウス』という観察キッドを販売。アリは防災について勤勉である昆虫で、食料や卵は水の入らないところで守るや、入り口にはふたをするなど。人も南海トラフの『臨時情報』の期間中、いのちを守るための備えを今まで以上に考えたことと思います。
- ・ 来週の9月3日には、大阪府下全域の取組として『大阪880万人訓練』が行われます。「もしもの時に、いのちを守る訓練」ということで本校も訓練に参加します。「もしもの時の備え」について家族とで話し合える機会となればと幸いです。
- ・ 自然災害ひとつをとってみても、『地震』、今週に心配されるのが『台風』、これからまだ1月くらい続くであろう猛暑による『熱中症』があります。
- ・ 『熱中症』については、夏休み中の部活動などにおいても様々な対策・準備(適切な休息や水分の補給など)をしてきていたおかげで、今までのところ大きな事故にはつながっていません。
- ・ 『地震』や『台風』も、様々な情報や対策の準備をすることで、災害を防げたり、減らせたりはできると言われています。近々で言うと、『台風』情報は、しっかりとつかんで対応してほしいと思います。
- ・ 2学期は『体育大会』・『文化祭』をはじめ多くの学校行事があり、校外においても部活動の試合や大会、発表の場も多くなると思います。皆さんが、安全に安心して学校・地域・家庭で生活が送れるよう災害への備えもしっかりとしておきましょう！
- ・ 以上で2学期始業式でのお話を終わります。